

主任介護支援専門員としての 実践の振り返りと指導及び支援の実践

講義演習を効果的に展開するためのポイント

- ①主任介護支援専門員として必要な知識・技術の向上について
- ②タイムスケジュールと内容
- ③第2章(P64～P82)の事前学習と持参事例の見直し

主任介護支援専門員としての 実践の振り返りと指導及び支援の実践

テキストP6

		研修課程				
		実務	専門Ⅰ	専門Ⅱ	主任	主任更新
介護支援専門員育成のアウトカム項目	①介護保険制度の知識	部分的	部分的	全体的	専門的	専門的
	②コミュニケーション力	部分的	単純な事例	複雑な事例	支援困難事例	支援困難事例
	③ケアマネジメント実践力	経験不足	部分的	全体的	全体的	全体的
	④多職種協働チーム活用力	経験不足	未熟	部分的	包括的	包括的
	⑤省察的思考力	未熟	不十分	多面的	多面的	多面的
	⑥生涯学習力	未熟	不十分	意欲的	指導的	指導的
	⑦プロと意識と倫理	未熟	未熟	不十分	実践的	実践的
	⑧地域アプローチ	未熟	未熟	不十分	試行的	政策提言

出典：厚生労働省「介護支援専門員研修ガイドライン」(平成28年11月)

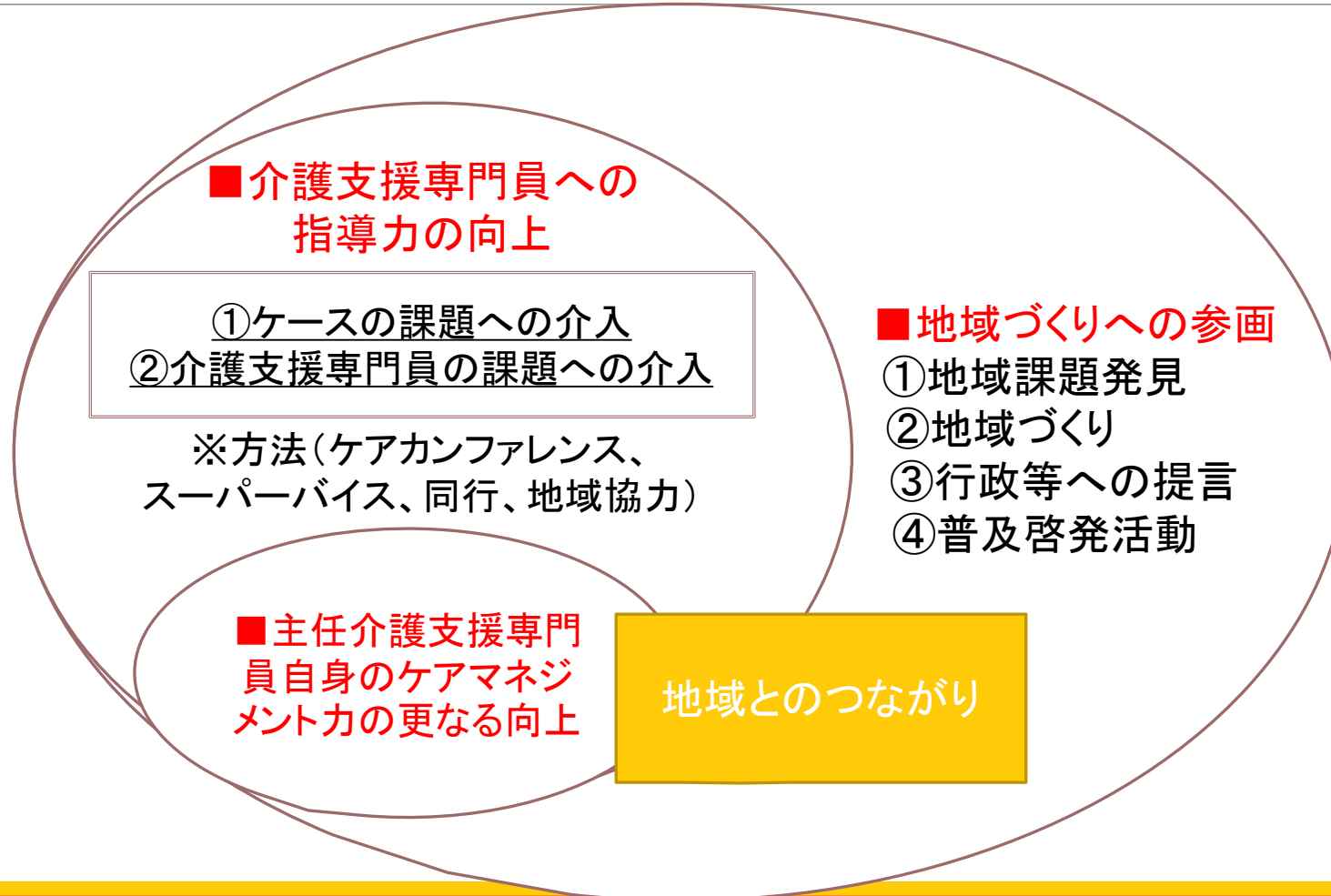
→ 最短10年

主任介護支援専門員としての 実践の振り返りと指導及び支援の実践

《主任介護支援専門員(更新)研修》

介護支援専門員に対する**自らの指導等の実践の理解及び振り返り**、主任課程までの内容の確認と、特に**地域づくりに向けた課題の把握やその改善・指導の実践**に関する**分析・評価**に重点を置いています。

主任介護支援専門員として 必要な知識・技術の向上とは



主任介護支援専門員としての 実践の振り返りと指導及び支援の実践

【地域づくりの意義】

- ・誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、様々な専門職や地域住民が協力して取り組んでいくこと。
- ・自助、互助、共助、公助の重層的なネットワークにより生活を支えていくこと。

(2訂・3訂/主任介護支援専門員研修テキスト第6章地域援助技術)

主任介護支援専門員としての 実践の振り返りと指導及び支援の実践

「個別支援を通じた地域づくり」

○他の介護支援専門員に適切な指導・助言を行うこと

(2訂・3訂/主任介護支援専門員研修テキスト第9章個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開)

○事業所における人材育成・業務管理を行うこと

(2訂・3訂/主任介護支援専門員研修テキスト第4章人材育成及び業務管理)

○地域包括ケアシステムを構築していくために必要な情報の収集・発信

(2訂・3訂/主任介護支援専門員研修テキスト第8章第8節地域包括ケアの推進とスーパービジョン)

主任介護支援専門員としての 実践の振り返りと指導及び支援の実践

「個別支援を通じた地域づくり」

○事業所・職種間の調整

○上記を行うことを通じて地域課題を把握すること

○地域に必要な地域資源の開発やネットワーク構築

(2訂/主任介護支援専門員第6章地域援助技術コミュニティソーシャルワーク・介護支援専門員の倫理)

主任介護支援専門員としての 実践の振り返りと指導及び支援の実践

主任介護支援専門員更新研修で行う事例検討の視点

- ① 介護支援専門員が実際に直面している問題の把握と解決に向けた方策の検討
- ② 地域包括ケアシステムを構築していくうえでの課題と解決に向けた方策の検討

講義演習の展開例(360分)

構成	時間	内容
導入	10分	<ul style="list-style-type: none"> ○本科目の目的、修得目標を確認 ○自己紹介(毎回グループメンバーが変わる) ○アイスブレイク ○役割の決定(司会など) ○研修記録シートを用いてそれぞれの目標を確認
講義	30分	○各科目における基本的知識の確認をテキストで行う。
演習 1-①	30分	○実践指導事例①の発表と共有
休憩	15分	
演習 1-②	50分	<ul style="list-style-type: none"> ○事例検討①(又は、テキスト事例) 実践指導事例の振り返り【個人ワーク】 <ul style="list-style-type: none"> ・事例提供者の指導についてよかった点 ・事例提供者とは違う指導の視点 実践指導事例の振り返り【グループワーク】 <ul style="list-style-type: none"> ・個人ワークで出た意見をグループ内で共有する ・指導過程の分析と改善策
昼食	45分	

講義演習の展開例(360分)

無断複写・転載を禁ずる

演習 2-①	30分	○実践指導事例②の発表と共有
演習 2-②	50分	○事例検討② 実践指導事例の振り返り【個人ワーク】 ・事例提供者の指導についてよかった点 ・事例提供者とは違う指導の視点 実践指導事例の振り返り【グループワーク】 ・個人ワークで出た意見をグループ内で共有する ・指導過程の分析と改善策
休憩	15分	
講義※1	20分	本科目のなかで、地域づくりにおける主任介護支援専門員の役割
演習 3	20分	○地域づくりに向けた課題分析【個人ワークおよびグループワーク】 ・本科目のなかで地域づくりに参画する主任介護支援専門員が持つべき視点を共有化する
演習 4	50分	○地域課題解決策の検討【グループワーク】 ・事例検討①②に関する地域課題に対して解決方法の取り組みを検討する。
講義	40分	グループワーク発表 本日の振り返り 研修記録シートの作成

主任介護支援専門員としての 実践の振り返りと指導及び支援の実践

介護保険制度におけるケアマネジメントプロセス

- (1) インテーク(初回面接)、契約
- (2) アセスメント
- (3) 居宅(施設)サービス計画(ケアプラン)原案の作成
- (4) サービス担当者会議・計画の修正(合意)
- (5) モニタリングおよび評価
- (6) 終結

→ケアマネジメントプロセスにおける指導のポイント例の振り返り

【リハビリテーションや福祉用具の活用に関する事例】P114

ねらい～・指導事例を通してリハビリテーションおよび福祉用具の活用のあり方を検証し、自己の指導実践を振り返り指導支援の向上を図る。

無断複写・転載を禁ずる

【看取り等における看護サービスの活用に関する事例】P164

ねらい～・指導事例を通して訪問看護サービスの活用のあり方を検証し、自己の指導実践を振り返り指導支援の向上を図る。

・また、医療連携等チーム間の情報共有が必要な事が認識できているか確認していき、指導・助言ができる。

【認知症に関する事例】P225

ねらい～・指導事例をもとに、認知症の基本知識と認知症の人の理解の視点、権利擁護について再確認しながら、介護支援専門員の指導についてのポイントを修得する。

【入退院時等における医療との連携に関する事例】P290

ねらい～指導事例を通して入退院時等における医療連携のあり方を検証し、自己の指導実践事例を振り返ってケアマネジメント能力の向上や指導の知識・技術の向上を図る。

【家族への支援の視点が必要な事例】P342

ねらい～・指導事例を通して家族への視点が必要な事例について、自己の指導実践を振り返り指導支援の向上を図る。

【社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例】

P426

ねらい～指導事例を通して社会資源の活用や関係機関との連携のあり方について再確認しながら、介護支援専門員の指導についてのポイントを修得する。

【状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービスや施設サービス等)の活用に関する事例】P479

ねらい～主任介護支援専門員は地域の施設介護支援専門員や居宅介護支援専門員等を指導支援し、事業種別ごとのあるべき支援の在り方をサポートできる。指導を受ける後進の介護支援専門員の支援力の向上を図るという場面を通して、主任介護支援専門員自身も自己の指導実践を振り返り、指導支援力の向上の一助とする。